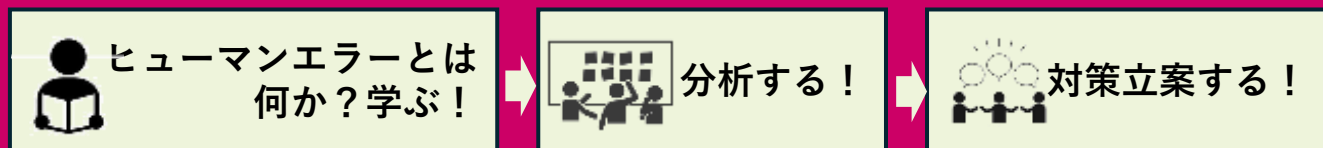


再発防止には正しい情報収集が必須です！

医療事故調査における **ヒアリング インタビュー** 研修

ヒアリングとインタビューの違い、わかりますか？

当事者を責めない！傾聴を体験し実践できる プログラム



事故が発生した時、「何が起きたのか」事実を確認することが重要です。事実の確認がしっかりされないと、その後の分析が上手く進まず、結果適正な再発防止策につながらないからです。当該部署から提出されるインシデントレポートでは、「どのような状況であったのか」「何が起きたのか」が、レポートを読んだだけでは分からず、情報も不十分な場合が多いのが現状です。

多くの医療安全管理者は、当事者、関係者から話を聴いたり、実際に現場に行き確認しているのではないのでしょうか。本セミナーは、事故当事者、関係者からヒアリング/インタビューを行う際、どんなところに気を付けなければいけないのか、人間の行動や特性に応じたポイントを踏まえ、実践に活かせる内容としています。

受講対象者

安全管理者、安全管理者になりたての方、部署のセーフティマネージャー、職場のリーダーなど、医療安全にかかわるすべての方を対象にしています。

日時

8/30(土) 9:30~16:30 受付9:00~

場所

川崎市産業振興会館

(川崎市幸区堀川町66-20 川崎駅徒歩8分)

(午前)

第4会議室

(午後)

第2研修室

※注意 午前と午後で部屋が変わります

受講料

10,000円

定員

先着15名

申し込み方法

- ・ QRコード
- ・ Webサイト

<http://medicalsafet-kts.com/yakudachi.html>



ImSAFER研究会



鶴見 真理子

ImSAFER研究会 シニアインストラクター

プログラム

講義

- ・ヒューマンエラー発生メカニズム
- ・人間の行動モデルについて
- ・人間の「記憶」について
- ・「傾聴」とは
- ・ヒアリング/インタビューのための知識、技術、態度とは

実習（ロールプレイ）

- ・ヒアリング/インタビュー ロールプレイ①
- ・ヒアリング/インタビュー ロールプレイ②
- ・ヒアリング/インタビュー ロールプレイ③
- ・まとめ

注意事項

- 受講料について 10,000円（税込）／1名
お支払いはクレジットカード決済となります。領収書の発行も承ります。
- 受講証明書の発行も可能です。
- 定員 15名
定員になり次第、締切とさせていただきます。
- 最少開催人数 6人
6人未満の場合、開催を中止することがあります。予めご了承ください。
- お申し込み方法 QRコード、またはImSAFER 研究会ホームページの
研修会案内ページからお申し込みください。

